2025年度　港ユネスコ協会 シンポジウム

■平和を考えるシリーズ　第7回シンポジウム

ユネスコ「世界の記憶」から平和のために何ができるか

Memory of the World

■日時：2026年
2月4日（水）
18時30分～20時30分
（受付開始／18時15分）

■会場：
国際文化会館 講堂
東京都港区六本木5-11-16

■定員：80名（申し込み先着順）
■参加費：無料（但し、事前登録が必要です）
■対象：港区在住・在勤・在学・一般の方（中学生以上）、
■申込方法：
・ホームページ、または、スマートホンでQRコードから。
・往復ハガキに ①ユネスコ世界の記憶から平和
②氏名（ふりがな）③郵便番号・住所
④電話番号をご記入の上、お申込みください。
※往復ハガキのみ1月20日（火）迄。（当日消印有効）
※電話での受付はありません。

講師

小林 美保氏
日本ユネスコ国内委員会 事務局次長

柴田 泰山氏
（しばた　たいせん）
浄土宗総合研究所研究員
大正大学大学院博士課程終了
・博士（仏教学）
専門は中国仏教および浄土宗学
浄土宗福岡教区弘善寺住職
著書に『善導教学の研究』など、多数。

●講演内容

港区に所在する浄土宗大本山増上寺の所蔵する仏教経典「大蔵経」が本年、ユネスコ「世界の記憶」として登録されたことから、「世界の記憶」の意義、果たすべき役割をテーマとして港ユネスコ協会「平和を考えるシリーズ」第7回シンポジウムを行う。

●プログラム

1. 主催者挨拶　港ユネスコ協会
2. ビデオメッセージ　港区長 清家愛
3. ユネスコ「世界の記憶」事業について
   日本ユネスコ国内委員会 事務局次長 小林美保氏
4. 増上寺大蔵経の「世界の記憶」を起点として、いま何ができるか
   浄土宗総合研究所研究員 柴田泰山氏
5. 若い人からの期待　三田高校ユネスコ委員会
6. パネルディスカッション
   ……講演者によるパネルディスカッション
7. まとめ

◆都営大江戸線　麻布十番駅　7番出口より徒歩5分
◆東京メトロ南北線　麻布十番駅　4番出口より徒歩8分
◆東京メトロ日比谷線　六本木駅　3番出口より徒歩10分

75 YEARS OF JAPAN IN UNESCO

●お問い合せ先

港ユネスコ協会
〒105-0004 東京都港区新橋3-16-3
港区立生涯学習センター 3階
港ユネスコ協会 | 検索

※お申込み・お問い合わせは、ホームページからを推奨します。
TEL：03-3434-2300
Eメール：m-info@minatounesco.jp
受付時間：火曜日～金曜日（土・日・祝日を除く）
午前10時30分～午後5時

◆ユネスコ活動に参加してみませんか？ 会員募集中！

主催　港ユネスコ協会　　共催　港区教育委員会　　協力　大本山増上寺
後援　公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟・東京都ユネスコ連絡協議会